

ピラミッド/Book

今月のテーマ:水



ぞう組
お風呂ごっこ
たのしんだよ!



らいおん組
じぶんたちが
つかっているみずは
どこからきてるの?



きりん組
つめたい?
あたたかい?
せんたくごっこ
もしたよ!



今月のテーマ:水

ぞう組:水で遊ぼう!

きりん組:家の中の水

らいおん組:家の外の水

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6月	大きさ	考えることの発達
7月	色と形	考える事の発達
8月	水	知覚の発達
9, 10月	からだ	空間の理解
11月	衣服	言葉の発達
12月	交通	言葉の発達
1月	数える	考える事の発達
2,3月	期待	時間の理解

水は触れ、味わう、見る、聞くなど五感を刺激してくれます。また、雨・雪・氷・お風呂の水・遊びの水など日常の多様な所に当たり前にあります。そして、様々な行動と感情を引き起こし、体験をより豊かな物にしてくれます。水の不思議に出会い、疑問が生まれ「あめのみずはどこからくるの?」「このみずはなんでこんないろ?」具体的な体験を通して子どもが考え、行動しやる気を刺激する
主題にとりあげ、探索の世界を広げていきます。

ぞう組

テーマ：水

なんだろう？ (方向づけ)



ぞう組ではまず、水遊びやプール活動でたくさん水に触れて遊びました。最初は「水が怖い」と泣いていた子も、次第に水に慣れていき顔にかかってもへっちゃらになるぐらい、楽しく遊んでいましたよ。

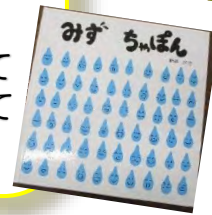
水に触れて遊ぶ中で、「きょうのみずはつめたい」「きょうはちょっとあたたかい」と感じ、なんで違うのか、不思議に感じている様子も見られました。



『みず ちゃぼん』の絵本を見て、プールで実際にいろいろなボールを落として、音を聞いてみました。

「これはどんな音がするかな？」と入れてみると…「ちゃぼんっていった」「これはボトンかな？」と友だちと考えながら話しをする子もいました。

ボールを使った後は、自分の体で何か音が出るかな？としてみると、足でバタ足をする「バシャバシャ」勢いよく倒れてみると「バチャン」等、音の違いを感じていました。



みてみよう (見本を見せる)



水だけでたくさん触れてみた後は、水に砂や片栗粉を入れてみると水はどうなるのか、感触はどうか、をしてみました。

まずは、砂です。入れてみると・・・「あっ水が茶色・黒になった」「お茶みたい」と視覚から違いを感じ取っていました。そして触ってみると「ザラザラで痛い」と水との違いに気付いていました。

次に、片栗粉。最初は片栗粉の白色を見て「それしおじゃない？」と話す子もいましたが、水に入れてみると水は真っ白に…すると今度は「牛乳になった」と驚く姿も見られました。実際に手を入れてみると、「なんかぬるぬるがある」「したがかたい」「しろいのとろうとしてもとれない」と口々に感じたことを話していました。

水と何かを混ぜるとまったく違う物になったことに気付き、「こんど、どろダンゴつくりたい」や「かたくりこ、もっとさわりたい」と興味深々でした。



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



3週目には、温度の違う水を飲んでみました！
3つの容器を見せると「え？ぜんぶみず??」「なにかわからへん」と話していました。

1つ目を飲んでみると、「あっみずや!!」「つめたい～」と感じ、2つ目は…「ぬるいみず」と話す子もいれば「ちゅうくらいのみず」と自分なりの言葉で話す子もいました。3つ目は、「あつ～い」「おゆや」と感じとっていました。全部飲んでみた感想は「どれもおいしい」でした！



実際に飲んでみた日からプールに入ると「きょうはつめたい」「ぬるくなってきた」「ちょうどいい」等と、温度の違いに意識をもつ子が多くいましたよ。

朝一番に保育園で飲むお茶も、「きょうのはあつい?」「つめたくなった?」と毎日、気にする子もいました。



もっとしいたい
(理解を深める)



いらっしやいませ～

水に食紅を混ぜて、色水遊びもしました！子ども達の前で色水を作ると、「あっ、水が赤になった～」「でも何の匂いもしない」と水の変化に驚いていました。いろいろな色ができるとジュース屋さんがオープン!!「いらっしやいませ～なにジュースがいいですか?」と子ども同士で、見立て遊びも楽しんでいました。また別の子は、1つの色だけじゃなく、色を混ぜて遊び「みて、あかとあおで、むらさきのブドウジュースになったで」と発見を友だちに教えてあげていました。



別の日には、水で物をきれいにする「洗濯ごっこ」もしてみました。ままごとコーナーの布団や服、タオルを洗っていくと…どんどん透明の水が黒くなっていき、洗っていた子から「きったな!!」という声が。。「ゴソゴシあらったらきれいになってきたんちゃう?」「これでほしとこ～」とたくさん洗って乾かしました。乾くのを待っている間、「もうかわいたかな?さわってみよ」「まだちょっとぬれてた」と気になっているようでした。乾くと「きれいになってよかった～」と喜んでいました。



きりん組

【テーマ 水】

なんだろう？
(方向づけ)

まずは「しずくのぼうけん」という絵本を読んできました。絵本の中で出てくる水がある場所が沢山あり、読み終わった後に「いろんなところにいたなあ」と話していました。そこで保育園の中では水のある場所はどこかを探してみることにしました。



ここも、みず
がでる？



それぞれの部屋の手洗い場や、トイレ、洗濯機のある場所、プールなど色々な場所で見つけることができました。水のマークを貼って楽しんでいます。また、しずくの形の画用紙にそれぞれ顔を描いてしずくを作りました。絵本のしずくを思い出して描いたり様々です。

しずくちゃんのおかおは…



みてみよう
(見本を見せる)

発見コーナーでは水の音を聞いたり流れを見て楽しんでいます。おままごとコーナーに洗濯コーナーを作り、遊んでいます。洗濯が終わったら干して乾いたら畳んでとしています。次に実際に洗濯を試みることにしました。

ごしごし
あらって



きれいになあれ

いつもおままごとで使っている布を石鹸で洗い洗濯ごっこをしました。布を手でこすり汚れを落ととしています。次にきれいな水で泡をきれいに流しました。洗った後は絞って干しています。実際に洗濯をしてみて水の使い方や大切さを一緒に学んでいます。泡を流すと綺麗だった水も段々と濁り、また新しい水に変えることを知りました。

どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



こおりのみずは、
つめたすぎるなあ



7月8月はたくさんプール遊びをし、毎日楽しみました。水に触れる事を通して少し苦手だったお友だちも慣れて顔をつけられるようになったりと来年のプール活動も楽しみです。

バケツの中に水をためて、触れて遊びました。「つめたーい」「きもちいい」と話しています。水の中に氷を入れたり、お湯にも触れました。氷水は手を入れるととても冷たく「なんでこんなにつめたいの？」と話しています。お湯はあったかさを感じています。「シャワーの水はおゆだね」「普通の水でプール遊びしたよね」「氷はジュースに入れたりするね」と水によっての使い方の違いや温度の変化に気づいています。



ぬるい？
つめたい？



もっと知りたい
(理解を深める)

水をためた水槽の中に色々なものを入れてみる事にしました。入れたものは粘土、積み木、おままごとのリンゴ、マグネットです。粘土を入れると沈んでいき、「なんでちいさいのにしずむの？」「かるいはずなのに」と不思議に見ていました。積み木は入れる前から「おおきいからぜったいしずむよ」「でもかるいよ？」と色々な声が飛び交っていました。

実際に入れてみると。。。浮いてる積み木を見てびっくり！手で押してもどんどん浮かんできました。きりん組で育てたピーマンとなすも水に入れてみると浮かんで驚いていました。水の中でも浮かんだり沈んだりする不思議を知りました。



やさしい、ふたつとも
うかんだね！

おなじおもさなのに、
どうして、しずんだり、うか
んだり？



らいおん組 テーマ ～水～

波できてきた!



1 なんてだろう
(方向づけ)

ここ流れる
の早い!

水に触れてたくさん遊ぼう!

プールでの水遊びやどろんこ遊びをたくさん楽しむことができました! 顔付けでは、最初怖がっていた友だちも一瞬つけてみたり、「10までつけた!」とチャレンジしている子など、自信に満ちた笑顔も見られました。また、みんなでアヒル歩きで水流を作って流れを楽しんだり、カエルになって歩くことで波を立てたりもして遊びました。どろんこ遊びでは、手足に泥をつけることを嫌がる子もいましたが、友だちや保育者の姿を見て触っている姿も見られました。2回目の時には川づくりに挑戦! それぞれが川を作っていたのですが、「ここここつなげよう!」と友だちと繋げて長い川にしていました。できあがると「水流そう!」といよいよ放水!! 「流れた〜!」と大喜びで、次々に水を流し「見て! ここ水ゆっくり(流れてる) やで」「ここは早い!」など水流の違いも発見していました。



ここも汚い!

部屋もきれいにしよう!

雑巾を使ってみんなで拭き掃除もしました。自分のロッカーをはじめ、棚・壁・窓・床など子どもたちで見つけて拭いていました。「見て!こんなに汚い!」と言って汚れた雑巾を見せに来たり、たらいの水が汚れてくると「めっちゃ汚い」「汚いから洗われへん」と教えてくれる子もいました。また、雑巾を洗って絞ることも楽しいようで、少し拭くと洗いに行く姿もありました。時々「ここびちゃびちゃや」とハプニング(!?)もありましたが、「きれいにしたらなんか気持ちいいなあ」と実感していました。



《水》って・・・

サークルタイムでボールに入った《水》を置くと、「あっ 水や」という言葉を皮切りに「うがいする」「飲む」「トイレの水」等《家の中の水》から「雨」「海」「川」「どろんこ」「プール」「溝」「湧き水」等《家の外の水》等次々に出てきました。「シャワーする」からは「汗が流れる」「気持ちいい」「スッキリする!」という表現にもつながっていました。中には「お米をふくらませる」「冬に降った雪が春になったら水になる」と話す子もいました。

「長い棒みたいなものの中を水が流れてるのがある」という話から、水道管の話にも広がっていきました

2 みてみよう
(見本をみせる)



青いのは何かな?

部屋の天井に青い布を吊り下げると、「あれ何やろ?」不思議そうにしていた子どもたちですが、《水》の話をする「川!」「海!」とすぐにイメージを拡げていました。

水の中にはどんな生き物がいるかな? という話になると、《めだか・さば・タコ・サメ・たかあしがに・毒くらげ・こんぶ・くじら・ラッコ》など次々に出てきました。

そこから、プラスチック容器やテープ・ストローなどいろいろなものを使って水の中の生き物を作ることになりました。

イメージするものを「どうやったらできるかな?」と作り方を自分で考えたり保育者と一緒に考えたりしながら作りました。友だちの作っているのを「作りたい!」と、教えあいながら作る姿もありました。

ストローで
ちんあなご
作る

かに作りたい
ねん・・・
ここ難しい
な・・・



イルカやタコ・亀・・・
いろいろな生き物が
出来ました

3 どうしてどうなるの (理解を広げる)

スポンジの上にビー玉
のせたら、沈まへんで



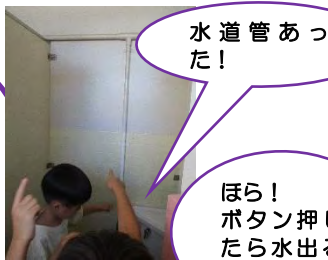
浮くかな？沈むかな？
スポンジやビー玉・コルクなど水に入れてみたよ

川や海の水はどんな水？

《川や海の水ってどんな水かな？》と子どもたちに聞くと、「なんかしょっぱかった！」「ベタベタしてた」においはせんかった」「くさかった」など、それぞれの経験などから言葉が返ってきました。水道の水も同様に聞き、水道から海の水が出てきたらどうするか尋ねてみました。すると、「うがいができない」「体洗っても、全然きれいになれへん」と話したり、中には「海まで手を洗いに行かなあかん」と、子どもらしい発想も聞かれました。また、その話の中から、「水をきれいにしてくれるところがある」という事をおうちで聞いたという友だちがいて、《浄水場》という施設を知る事にもつながりました。

“水道管”って何だろう？

水探しをしていた時に《水道管》という言葉が出たので子どもたちと何かな？と話していました。後日、「水道管あったで！」「水がここから流れて来るねん」とトイレの中にあるのを見つけて教えてくれる友だちがいました。実際に皆で見に行き、「ここ（水道管）からここ（便器）に流れてる」と排水ボタンを押して確認したり、「こっち（蛇口）にもつながってる！」と見えない水の流れを見つけて、ワクワクしている子どもたちでした。



水道管あった！

ほら！
ボタン押したら水出るやろ



排水管に水を流してみよう！

U字になっているので、水が流れ出てくるのか半信半疑な様子の子もたち。下から流れ出てくると「でてきた！」とビックリした様子。中を覗いてじっくり確認していましたよ

4 もっと知りたい (理解を深める)

水道記念館に行ったよ！

水道記念館ではろ過の実験や水の実験、施設内の見学をしました。ろ過の実験では、淀川の水が登場すると「めっちゃ汚れてるやん！」「なんか臭いなあ」「こんな水飲まれへんわ」など話す姿が見られました。砂利が入ったろ過装置に淀川の水を流すと…「透明の水出てきた！」「めっちゃ綺麗になったやん！」と驚きの声が聞こえてきました。砂利が汚れをとり、炭が臭いをとることを知った子どもたち。

施設の見学では、日常生活でどれくらい水を使っているのか見てわかる仕組みになっており「トイレでこんなに水使ってるんや…」「こんなにいっぱい使ったらなくなるで」など心配する声もちらほら。楽しみながら水の大切さを実感することが出来た遠足でした。

水のろ過に挑戦！！

水道記念館で汚れた水のろ過の実験を見せてもらったので、クラスでも水のろ過を試してみました。砂利石→活性炭→綿の順でしてみると、1回目は汚れた水がそのままだったり、反対に炭の色で真っ黒になったり上手くいきませんでした。すると「石じゃなくて砂やった！」と思い出す子がいて、砂利石を砂に変えて再チャレンジ！砂に変えると、水の流れが悪いものの時間をかけて出てきた1滴の水は透明！で子どもたちも「きれいになってる！」と大喜び。最後の綿までろ過し、綺麗になるまで時間がかかりましたが、「水は大事にせなあかん」「感謝せなあかん」と、水をきれいにすることの大変さや水の大切さを改めて感じていた子どもたちでした。

水 綺麗になってる！



